

2025年 4月 1日

宮城県知事 殿

高等学校等就学支援金

- ☒ 受給資格認定申請書（初回時）
高等学校等就学支援金(以下「就学支援金」といいます。)の受給資格の認定を申請します。
- ☐ 収入状況（2回目以降）
既に受給資格認定申請書提出後、収入状況に関する事項について変更が生じた場合、収入状況（2回目以降）の提出が必要です。

1 2ヶ所にチェックマークを入れてください。

- （次の事項を必ず確認の上、両方の口にレ印を付けてください。）
- ☒ この申請書又は届出書の記載内容は、事実と相違ありません。
- ☒ この申請書又は届出書に虚偽の記載をして提出し、就学支援金の支給をさせた場合は、不正利得の徴収や3年以下の懲役又は100万円以下の罰金等に出されることがあることを承知しています。
- （以下の空欄に生徒本人が署名してください。保護者等による代筆も可能です。記入に当たっては、別紙の「記入上の注意」及び「留意事項」をよく読んでから記入してください。）

ふりがな	が く い ん		じ ろ う	
生徒の氏名	姓	学 院	名	次 郎
生徒の生年月日	2 0 1 0 年 6 月 1 日			
生徒の住所	〒 9 8 9 - 0 9 0 8 宮城 都道府県 柴田郡川崎 市区町村 青根温泉 1 5 - 2			
保護者等の電話番号	0 9 0 - × × × × - × × × ×			
保護者等のメールアドレス				
生徒が在学する学校の名称	東北学院高等学校			

2 生徒情報、保護者電話番号をご記入ください。

- 【1. 高等学校等の在学期間について】（収入状況届出書の場合は記入不要です。）
- ※次のいずれかに該当する者は、就学支援金の受給資格認定の申請ができません。
- ・高等学校等（修業年限が3年未満のものを除きます。）を卒業又は修了した者
 - ・高等学校等に在学した期間（定時制・通信制等に在学した期間は、その月数を1月の4分の3に相当する月数として計算。）が通算して36月を超えた者（ただし、就学支援金の支給停止期間等は含めませ

①現在通っている高等学校等の在学期間	学校名 東北学院高等学校	2025年 4月 1日 ～ (うち支給停止期間等) 年 月 日 ～ 年 月 日	学校の種類・課程・学科 ①高等学校（全日制）
②過去に別の高等学校等に在学していた期間	学校名 立	年 月 日 ～ 年 月 日 (うち支給停止期間等) 年 月 日 ～ 年 月 日	学校の種類・課程・学科

【2. 保護者等の収入の状況について】

申請又は届出を行う際の保護者等の状況及び添付する個人番号カードの写し等（個人番号カードの写し、個人番号が記載された住民票の写し・住民票記載事項証明書等）については次のとおりです。（次の①から⑦までのいずれか）

3

該当する箇所をチェックマークを入れてください。

● 父母がいる場合は①に✓

● 一人親の場合は②に✓をした上でア、イのどちらか

(1) 次の保護者	
①	☒ 親権者(両親) 生徒が未成年の場合
	親権者1名分 (親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、⑤から⑦までのいずれかの□にレ印を付けてください。)
②	☐ ア 親権者の1人が、日本国内に住所を有したことがないなど個人番号の指定を受けていない場合
	☐ イ ・離婚、死別等により親権者が1人の場合、 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の個人番号カードの写し等を添付できない場合 等
③	未成年後見人 ☐ 名分 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合 (未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分。ただし、未成年後見人が、法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除きます。)
④	☐ 生徒の生計をその収入により維持している者(以下「主たる生計維持者」という)(両親等)2名分 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
	主たる生計維持者1名分 (ア又はイのいずれかの□にレ印を付けてください。)
⑤	☐ ア 主たる生計維持者の1人が、日本国内に住所を有したことがないなど個人番号の指定を受けていない場合
	☐ イ ・生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合 等
⑥	☐ 生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合 等

4

保護者情報をご記入ください。

※住所は、昨年【2024年1月1日現在】の住民票住所をご記入ください。

(2) 次の理由	
⑦	☐ 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合 等
個人番号カードの写しを添付する。その年の1月1日現在(申請又は届出を行う月の1～6月の場合には、その前年の1月1日現在)の市区町村までの住所(日本国内に住所を有していない場合には、□にレ印を付けてください。)	
氏名 (ふりがな) がくいん たろう	生徒との続柄
学 院 太 朗	父
生年月日	西暦 19×× 年 5 月 1 日
☐ 生活扶助を受けている。	
氏名 (ふりがな) がくいん はなこ	生徒との続柄
学 院 花 子	母
生年月日	西暦 19×× 年 7 月 1 日
☐ 生活扶助を受けている。	
宮 城 都 道 柴田郡川崎 市 区 町 村	宮 城 都 道 柴田郡川崎 市 区 町 村
☐ 日本国内に住所を有していない。	☐ 日本国内に住所を有していない。

※ 収入の修正申告や税額の変更決定による市町村民税の課税所得額(課税標準額)又は市町村民税の調整控除額の変更や離婚・死別、養子縁組等による保護者等の変更があった場合には、支給額が変更となることがありますので、必ず学校に連絡してください。

【3. 確認事項】

5

事項を確認の上、□にレ印を付けてください。

☒ 就学
を学校に

な事務手続

チェックマークを入れてください。

学校交付日 年 月 日 (学校において記入。)